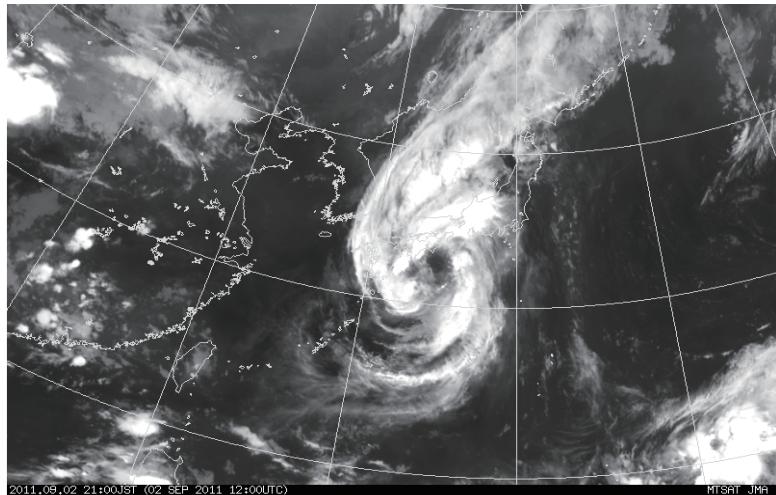


紀伊半島大水害

～平成23年台風第12号による災害の記録～



三重県



表紙写真の説明

	気象衛星赤外線画像 (9月2日21時)	
海岸に漂着した流木 (井田南地先)	相野谷川の浸水 (紀宝町)	国道42号路肩欠損 (熊野市)
相野谷川の土石流 (紀宝町ジャングの谷)	冠水した育苗施設 (紀宝町)	熊野大橋の越水 (紀宝町)
		自衛隊の救助活動 (紀宝町)

はじめに



平成23年9月初めに紀伊半島を中心に甚大な被害をもたらした「紀伊半島大水害」（平成23年台風第12号に伴う災害）は、死者2名、行方不明者1名のほか、住家や店舗、農地などに甚大な被害をもたらしました。

ここにあらためて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。また、災害からの復旧に向け、温かいご支援をいただきました多くの皆さまのご厚情に対し、心からお礼を申し上げます。

三重県では、災害発生直後から三重県災害対策本部を設置し、地元市町、消防本部、自衛隊、海上保安庁等と連携を図り、近隣県の応援も得ながら、行方不明となられた方々の捜索や孤立した要援助者を救出するため、ヘリコプターによる活動や道路啓開など救助・救援活動に当たりました。

また、特に被害の大きかった熊野市、御浜町、紀宝町の1市2町に対し災害救助法を適用するとともに、住家の全壊世帯等を対象とする被災者生活再建支援法を熊野市と紀宝町に適用し、加えて県内全域において住家の半壊や床上浸水の被害を受けた世帯を対象に、県独自の制度として生活再建支援制度を設けて、住民の方々の一日も早い生活再建を支援してまいりました。

さらに、国に対して、災害復旧に係る支援措置について要望し、平成23年度第三次補正予算への復旧費用の計上や、災害復旧助成事業の採択がなされるなど、被災された皆さまが一日も早く安心した生活に戻れるよう取り組むとともに、府内に「三重県紀伊半島大水害復旧・復興連絡会議」を設置し、本格的な復旧対策と被災者支援対策に全力で取り組んでいるところです。

本年1月21日をもって、全ての方が避難生活を終えることとなりました。しかしながら、私も何度も現地を視察し感じることは、「復旧・復興はまだ道半ば」ということです。特に甚大な被害を受けた、道路や公共土木施設、農林水産商工業、観光業等については、被災した地域それぞれの実情に即したきめ細やかな対応が必要であり、引き続き全庁をあげて対策を講じてまいります。

本誌は、これまで県、市町、関係機関が一丸となって取り組んだ様々な対応や、災害の被害状況に関する記録等の収集整理を行うとともに、紀伊半島大水害の教訓を後世に語り継ぐことが、今後の防災・減災対策に資すると考え、取りまとめたものです。今回の災害をしっかりと検証しながら、県民生活の安全・安心の基盤づくりを一層推進してまいります。

最後に、本誌の編集にあたり、ご協力いただきました関係者の皆さんに深く感謝申し上げます。

平成24年3月
三重県災害対策本部長

三重県知事 鈴木 英敬

目 次

1 気象の状況

【1】	概況	1
【2】	台風経路図	1
【3】	地上天気図及び気象衛星赤外画像	2
【4】	解析雨量（24時間積算）	4
【5】	降水量時系列図	5
【6】	積算降水量分布図	7
【7】	風の状況	8
【8】	波の状況	8
【9】	観測記録	9
【10】	極値更新状況	11

2 災害の状況

【1】	災害の概要	13
【2】	人的被害の状況	13
【3】	住家被害等の状況	14
【4】	避難の状況	15
【5】	河川堤防や護岸の欠壊及び越水・浸水、土砂崩れ・土石流等の状況	15
【6】	孤立地域の発生	16
○	被災状況（道路）（熊野地域）	17
○	被災状況（河川・海岸）（熊野地域）	18
○	被災状況（土砂災害）（熊野地域）	19
○	被災状況（山地災害）	20
○	被災状況（林道災害）	21
○	被災状況（自然公園）（伊賀地域、亀山市、津市）	22
○	被災状況（自然公園）（東紀州地域、松阪市、大台町）	23
○	被災状況（水道施設）	24
【7】	被害額等の状況	25
(1)	公共施設の被害状況	26
(2)	農業・水産業・商工業の被害状況	27
【8】	ライフライン等の被害状況	28
(1)	停電の状況	28
(2)	電話回線の不通の状況	28
(3)	断水の状況	29
(4)	公共交通機関への影響	29

3 応急対策

【1】 災害対策本部の設置	3 1
【2】 人命救助等の状況	3 2
【3】 災害救助法	3 4
【4】 保健師派遣の状況	3 5
【5】 救援物資の搬送状況	3 6
【6】 道路、河川などの応急復旧状況	3 7
【7】 災害廃棄物の処理状況	3 8
【8】 水道の給水活動及び応急復旧の状況	3 8
【9】 ボランティアの活動状況	3 9
【10】 職員の派遣状況	4 0
【11】 大臣等による被災地視察状況	4 1

4 復旧対策

【1】 被災者の生活・住宅再建支援、中小企業支援	
(1) 被災者生活再建支援法の適用	4 3
(2) 三重県被災者生活再建支援制度の創設	4 3
(3) 被災者住宅復興資金貸付金利子補給制度の拡充	4 3
(4) 市町の地域力支援資金貸付金の拡充	4 3
(5) 被災中小企業者を対象とした「台風 12 号関連災害復旧資金」の創設等	4 3
(6) 災害弔慰金の支給等に関する法律に基づく支援	4 4
(7) 県税、県立学校授業料、健康福祉関係貸付等及び警察関係手数料の減免措置	4 4
(8) ボランティアバス運行の支援	4 4
【2】 農林漁業の復旧支援	4 4
(1) 台風 12 号被災地域農業再生の緊急支援	4 4
(2) 農業共同利用施設災害復旧事業	4 4
(3) 紀南かんきつ産地復旧の緊急支援	4 4
(4) 侵入防止柵復旧再生緊急対策の実施	4 4
(5) 農林漁業セーフティネット資金への利子助成の実施	4 4
(6) 漁業近代化資金の融通	4 5
【3】 社会基盤の早期復旧	4 5
(1) 道路・河川・砂防施設等の復旧等（公共）	4 5
(2) 農林水産施設の復旧	4 5
(3) 社会福祉施設・保健衛生施設・医療施設の復旧	4 5
(4) 県有施設等の復旧	4 5
【4】 激甚災害の指定	4 6
【5】 義援金の受付・配分状況	4 7
【6】 国への提言活動	4 8
【7】 国と三県による合同対策会議	4 8
【8】 三重県紀伊半島大水害復旧・復興連絡会議	4 9

5 今後の課題

【1】	迅速な初動体制の確立	5 1
【2】	迅速な避難体制の確立	5 1
【3】	地域防災力の向上	5 2
【4】	被災地域の早期の復旧・復興	5 2

6 資料編

【1】	被害総括表	5 3
【2】	主な対応の経過	5 6
【3】	避難勧告・指示の発令状況と避難者数	6 0
【4】	避難者が多かった市町(200人以上)における避難者数の推移	6 2
【5】	県災害対策本部設置、運営、廃止状況	6 4
【6】	市町災害対策本部設置、廃止状況	6 5
【7】	被災市町への県職員の派遣状況	6 6
【8】	災害救援ボランティアの活動状況	6 8
【9】	福祉・保健・医療施設等の被害と対応状況	6 9
【10】	義援金の受付状況	7 1
【11】	応急仮設住宅について	7 1
【12】	水道施設の被害と対応状況	7 2
【13】	三重県水道災害広域応援協定に基づく応援活動	7 3
【14】	災害廃棄物の処理状況	7 4
【15】	治山・林道被害管内別表	7 5
【16】	農林水産業、商工業の被害と対応状況	7 5
【17】	市町への財政支援と市町職員の応援派遣状況	8 2
【18】	公共土木施設の被害と対応状況	8 5
【19】	自然公園施設の被害と対応状況	8 7
【20】	公立学校等の被害と対応状況	8 8
【21】	企業庁電気事業の被害状況	9 2
【22】	企業庁応急給水対策の状況	9 3
【23】	国への提言	9 4
【24】	被災者生活再建の手引き	1 0 3

※ この記録は平成24年2月に作成したものであり、内容、数値等は、特に記載がない場合は作成時点で判明している最新のものとなっていますが、これ以降、変更の可能性もあることをご了承ください。